



写真：波津から望む三里松原と日の出

さらなる子育て支援の 充実を図ります

新年のごあいさつ

新年あけましておめでとうございます。皆様には、健やかに新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。また、日ごろからの町政へのご支援、ご協力に感謝申し上げます。

昨年は、ラグビーワールドカップで日本代表が初のベスト8に躍進するなどの明るい話題があった一方、台風や集中豪雨など、多くの自然災害が発生した年でもありました。被災された皆様に対しまして心よりお見舞い申し上げます。

本町では、「住みたいと選ばれるまちづくり」「住み続けたいと思われるまちづくり」「みんなが輝けるまちづくり」を基本方針として、町の住みよさをより高めることに重点を置いた定住促進の取り組みを進めています。

特に子育て施策として、待機児童解消に向けた子育て施設整備への支援や民間保育所や幼稚園等の施設関係者との連携強化など、安心して子どもを産み育てることが出来るサービスの提供に向けた取り組みを行いました。

そのほかにも、子育てに関するさまざまな相談に適切に対応するために、子育て世代包括支援センターと子ども家庭総合支援拠点を設置し、一人一人に応じた支援や関係機関との連携充実を図りました。

また、現在の厳しい財政状況に対応するため、自主財源の確保に向けて、企業の進出に適した土地情報の精査やJR海老津駅周辺地域の整備に向けた検討を継続し、企業誘致などの取り組みを進めました。

A Message for the New Year



本年は、さらなる子育て支援の充実を目指し、総合的な相談・支援体制を強化するために母子保健や子育て支援に関する複数の部署を統合するなどの組織改編を行い、必要なサービスを切れ目なく提供できる体制を整備します。

また、平成23年度、令和2年度を期間とする『第5次総合計画』の総決算とともに令和3年度からの10年間のまちづくりの方向性を示した『第6次総合計画』の策定を進めます。

さまざまな課題が山積していますが、岡垣町には、豊かな自然とその自然が生み出すおいしい水や四季折々の農産物などがあり、なにより地域に誇りと愛着を持って活躍される町民の皆様があります。

これからも皆様のご意見を頂きながら、皆様とともにより良いまちづくりをさらに進めてまいりますので、ご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

最後に、町民の皆様のご多幸とご健康を心から祈念申し上げ、新年のご挨拶いたします。

岡垣町長
宮内 實生